



# 衛星画像を用いた北海道全域の天然林資源情報把握手法の開発

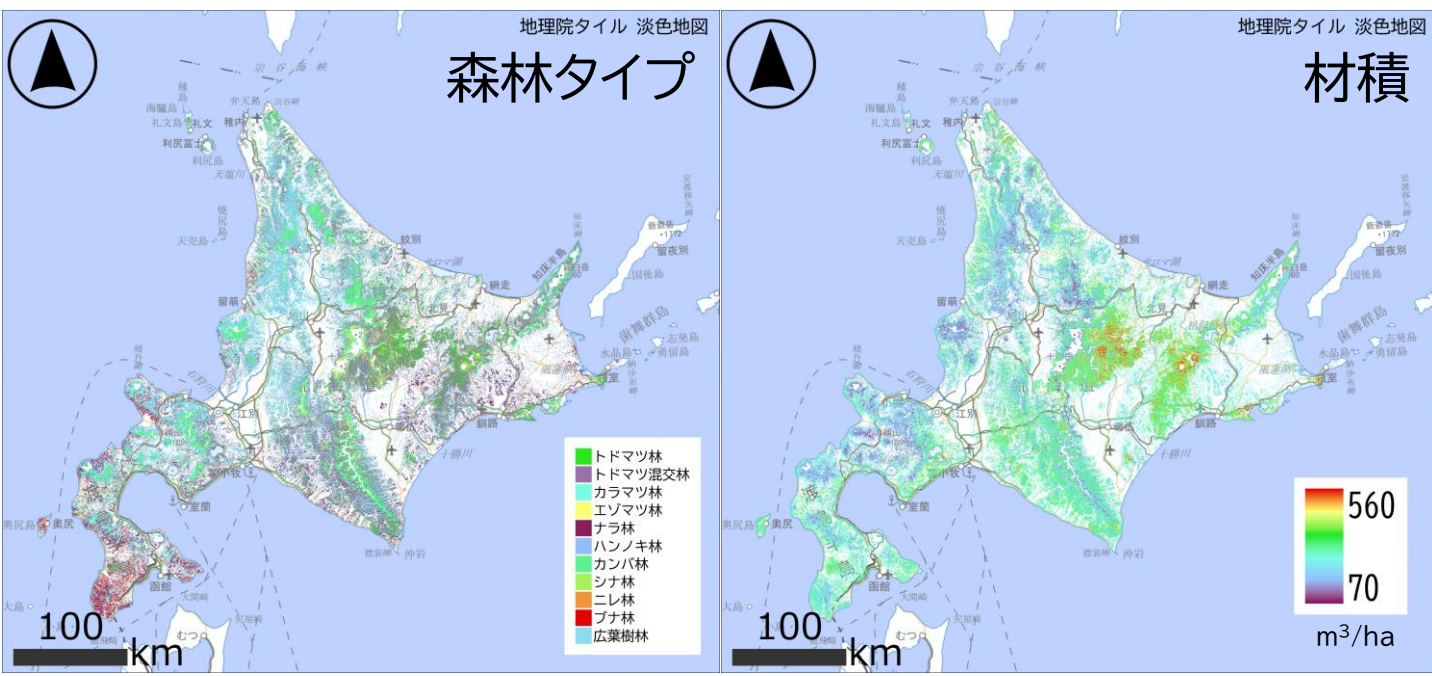
林業試験場 森林経営部 経営グループ 蝦名益仁・角田悠生  
林業試験場 森林経営部 大野泰之

## 研究の背景・目的

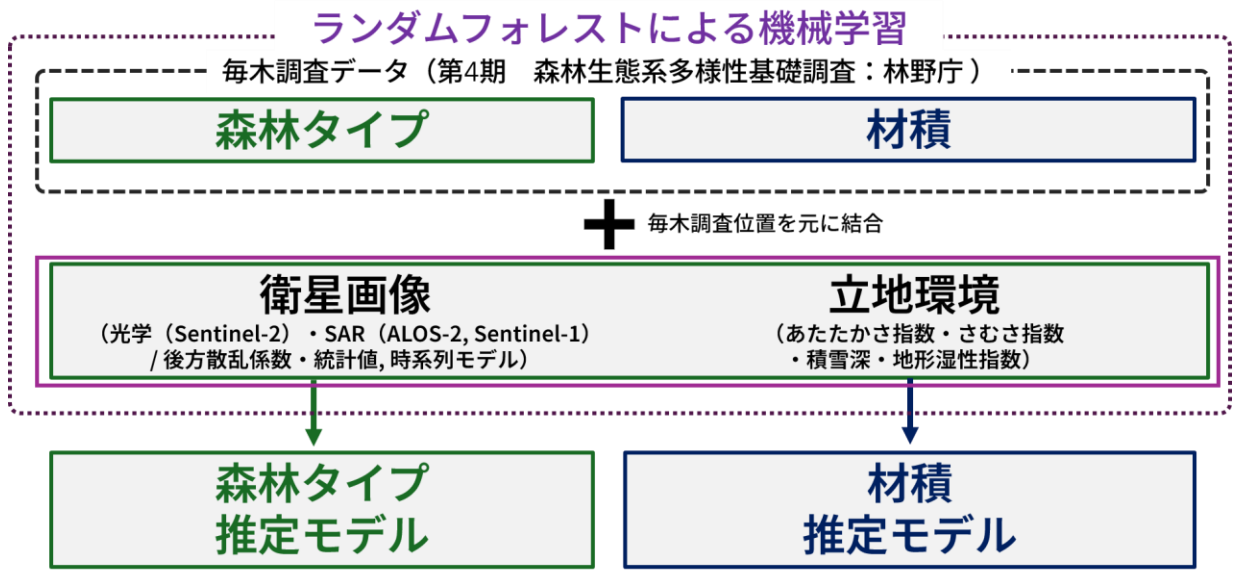
北海道の森林面積のうち約7割を天然林が占めます。一方、空間的な基盤情報である森林（調査）簿では天然林の材積や樹種の情報はほとんど整備されていないのが現状です。

本研究では衛星画像データ等を用いて森林タイプ・林分材積を推定するモデルを作成し、全道の天然林の森林タイプ・材積のマップ（解像度：10 m × 10 m）を作成しました。

## 結果（マップ）



## モデル作成の方法



## 今後の展開

マップの公表に向けて精度の向上と利用方法について検討を行っていきます。